

# 情報モラル・情報リテラシーを育成する「A-Gtime!」の取組

旭川市立朝日小学校

## (取組のポイント)

情報モラル及び情報リテラシーの指導を充実させることが重要であることから、ICT機器との向き合い方について適切に判断できるようにするとともに、ICT機器を学びのツールとする意識を高めていくことが必要であると考え、「A-Gtime! (Asahi-GIGA time!)」のカリキュラムを作成した取組

## 取組に当たっての課題意識

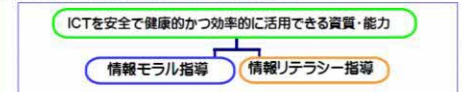
### ●情報モラル・情報リテラシーの育成に関するカリキュラムの作成

### 具体の取組例

- 校内組織の設置
  - ・カリキュラム準備委員会を発足【組織体制】
  - ・教頭、主幹教諭、教務部長、ICT担当者
- 情報モラル・情報リテラシーカリキュラムの作成
  - ・事前アンケートの実施
  - ・教育指導資料の洗い出し（活用教材の選定）
  - ・全体指導計画の作成（情報モラル・情報リテラシー）
  - ・年間配当時数の決定（各学年10時間程度）
  - ・全時間の指導計画作成
- 情報モラル・情報リテラシーに関わる授業の実施
  - ・ミニ研修の実施
  - ・児童の発達段階に合わせた授業
- 授業実践の振り返りと改善
  - ・児童アンケートの実施
  - ・カリキュラムの改善

### 事業との関連等

基礎的な「情報モラル」と「情報リテラシー」について学ぶことを通して、安全で健康的かつ効率的にICTを活用できる情報活用能力の基礎基本を身に付ける。



学習の基礎となる「情報社会に参画する態度（2）情報モラルの必要性や情報に対する責任」及び、「情報活用の実践力（1）課題や目的に応じた情報手段の適切な活用」を6年間を通して計画的に育成するために、「A-G time」を教育課程に位置付ける。

### 旭川市教育委員会による助言と情報提供

Asahi-GIGA time! の全体計画 旭川市立朝日小学校

《Asahi-GIGA time! の目標》	《学校教育目標》
基礎的な「情報モラル」と「情報リテラシー」について学ぶことを通して、安全で健康的かつ効率的にICTを活用できる情報活用能力の基礎基本を身に付ける。	世界に目を広げ 進んで学び 豊かな心で未来を拓く たくまほし子
深く考え 学び合う子（知）	思いやりの心をもち やりゆく子（徳）
○学習内容を人々や社会と結び付けて深く理解し、批判的に学び判断する力を養い、多様な他者を尊重する態度を身に付け、積極的に社会参加する態度を身に付ける。	○主体的に学び、知識・技能を身に付け、自ら学び、自ら表現し、自ら創造する力を身に付け、多様な他者を尊重する態度を身に付ける。

本校におけるAsahi-GIGA time! の重点目標

- 情報モラルの必要性を理解するとともに、情報に対する責任をもち、活用できる。
- 課題や目的に応じた適切な情報手段を選び、活用できる。

国語科	社会科	算数科	理科
<ul style="list-style-type: none"> <li>3年 「[よ]習」 読解力とロ・マ字</li> <li>4年 新聞をたずねる</li> <li>5年 世界にはどんな国があるのか</li> <li>6年 日本文化を世界に発信しよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年 「[よ]習」 読解力とロ・マ字</li> <li>4年 新聞をたずねる</li> <li>5年 世界にはどんな国があるのか</li> <li>6年 日本文化を世界に発信しよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4年 算数の基礎</li> <li>5年 算数の基礎</li> <li>6年 算数の基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年 太陽と地球</li> <li>4年 天気による気象の変化</li> <li>5年 天気の変化</li> <li>6年 1日のつくり</li> </ul>



## 取組の成果

- 教員の情報モラル及び情報リテラシーの指導への意識が高まった。
- 児童が健康面に留意しながらICT機器の活用を心がけるようになった。

課題解決に向けたプロセス